

平成29年1月

関係各位

(一社)家畜改良事業団
情報分析センター
家畜個体識別センター

LED 照明による耳標バーコードの読み取りへの影響について

今般、当センター業務推進につきましては、平素より特段のご理解、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

今般、LED 照明下において耳標に印字されているバーコードの読み取りができない事例が発生しました。この事例は屋内の照明を蛍光灯から LED 照明に全面交換したことが原因ですが、現段階では、家畜市場やと畜場など現地からの問い合わせ等はありません。しかし、今後は、LED 照明は増えることが考えられるため、トラブルを防止するためにも以下の原因と対策をご参照いただき、動作確認などの対応をお願いいたします。

原因

- (1) バーコードリーダーの「バー/スペース幅」の周波数
- (2) LED 照明器具が「投光時に発生する明滅」の周波数が同帯域となる場合、読み取りが出来ないことがあります。

対策

- (1) 一番影響を受けるのは、LED 照明とバーコードリーダーが接近した場合です。LED 照明からバーコードリーダーをできる限り遠ざける。
- (2) LED 照明を身体などで遮ることが有効です。

情報

- (1) 当団の推奨機種では ARK700 と poket@iEX は読み取りが出来ない場合があります。
- (2) ARK7000(後継機)では、この問題は生じません。

また、本件でご不明な点がございましたら下記までお問い合わせください。

お問い合わせ先
(一社)家畜改良事業団
情報分析センター
家畜個体識別センター
TEL : 0248-48-0592
担当 : 須藤、谷本